



FIA INTERNATIONAL RALLY  
日本スーパーラリーシリーズ第2戦



Jun. 8~11. 2017

Supplementary Regulations (International)  
特別規則書 (国際格式)



<http://www.rally-montre.com>

## 目 次

1	公示	2
2	概要及び組織	2-3
3	プログラム	4
4	参加申込	5-7
5	保険	7-8
6	広告及びラリープレート	8-9
7	タイヤ	9
8	燃料	9
9	レッキ	9
10	参加確認	9-10
11	公式車両検査・マーキング及びシーリング、安全器材	10
12	ラリーの進行	11-12
13	オフィシャルの識別	12
14	賞典	12
15	再車検及び抗議	12-13
16	本規則の解釈	13
付則1	アイテナリー	14-15
付則2	レックススケジュール	16
付則3	CRO(コンペティターリレーションオフィサー)	16
付則4	HQ・サービスパークレイアウト	17
付則4	HQ内レイアウト	17
付則5	スタートシグナルシーケンス及び手順	18
付則6	ゼッケン及び広告	19
付則7	スーパースペシャルステージ細則	20
付則8	フレキシサービス	20
付則9	シェイクダウン	21
付則9-1	シェイクダウンコース図	22

## 1 公 示

### 1.1 一般

本競技会は、FIA国際競技規則及び、その付則、2017FIA 地域ラリー規定及び、FIA規則に準じた日本自動車連盟 (JAF)の 国内競技規則、及び本競技会特別規則書に従い開催される。

この特別規則書の内容等の変更並びに追加は、オーガナイザーまたは審査委員会により日付及びナンバーの入った公式通知にて行うものとする。

この特別規則書の原本は英語版であり、内容に疑義が生じた場合は英語版を優先することとする。

2017年FIA 地域ラリー規定はFIAのウェブサイトから入手することができる。

URL <http://www.fia.com/sport/regulations>

### 1.2 路面

ターマック(舗装路面)

### 1.3 全SSの距離及び総走行距離

SS距離 : 74.198km

総走行距離: 387.506km

## 2 概要及び組織

### 2.1 競技会の格式 及び 名称等

格 式	:	FIA INTERNATIONAL RALLY
名 称	:	MONTRE 2017 in Tsumagoi
日 程	:	2017年6月8日(木)~11日(日)
開 催 場 所	:	群馬県嬬恋村および長野県須坂市

### 2.2 タイトル

FIA 日本スーパーラリーシリーズ第2戦  
JAF 2017年JAF全日本ラリー選手権第5戦

### 2.3 FIA(世界自動車連盟)及びJAF(日本自動車連盟)の公認番号

FIA VISA NO	:	2017-0008	発行日	2017年3月24日
JAF 公認 NO	:	2017年第0008号	発行日	2017年3月24日

### 2.4 主催

名称	:	日本モータースポーツアソシエーション(JMA)
所在地	:	神奈川県川崎市高津区二子5-5-21-202 (合同会社サンク内) TEL : 044-850-5115 FAX : 044-850-5116

### 2.5 オーガナイザー

オーガナイザー名称	:	AG.メンバーズスポーツクラブ北海道(JAF公認クラブ01001 略称:AG.MSC北海道)
所在地	:	北海道札幌市白石区南郷通19丁目南4-9 邦明ビル TEL : 011-864-2003 FAX : 011-864-1182 E-mail : info@homei-gr.com <a href="http://www.rally-hokkaido.com">http://www.rally-hokkaido.com</a>
オーガナイザー名称	:	上州オートクラブ (JAF加盟クラブ10003 略称:JAC)
所在地	:	群馬県太田市上小林町128-2 TEL : 0276-25-0114 FAX : 0276-25-6996 E-mail : info@kit-service.jp <a href="http://www.n-mosco.com/jac/index.html">http://www.n-mosco.com/jac/index.html</a>

## 2.6 大会組織委員会

大会組織委員長	榎田 龍史	(AG.メンバーズスポーツクラブ北海道)
大会副組織委員長	高桑 春雄	(NPO法人 MOSCO代表理事)
大会組織委員	小関 高幸	(上州オートクラブ会長) 鈴木 博 (NPO法人 M.O.S.C.O.)
	山口 昌也	(NPO法人 M.O.S.C.O.) 並木 衛 (NPOぐんまラリーネットワーク会長)

## 2.7 審査委員会

審査委員長	Mr.Peter MACNEALL
審査委員	仲野 次郎
審査委員	小口 貴久 (全日本ラリー選手権兼任)

## 2.8 競技役員

競技長	榎田 龍史	(AG.MSC北海道)
副競技長	安東 貞敏	(RTK) 後藤 茂行 (MSCC)
コース委員長	中田 省吾	(AG.MSC北海道)
副コース委員長	小林 昭夫	(JAC) 篠原 悦男 (IF) 高野 啓嗣 (NECOSTE)
計時委員長	黒崎 直樹	(PRESTIGE)
副計時委員長	山口 昌也	(JAC) 永井 真 (チーム.チポー)
技術委員長	並木 衛	(NUTS)
副技術委員長	織原 敏明	(RSCC)
救急委員長	鈴木 博	(JAC)
副救急委員長	米澤 章	(AG.MSC北海道)
事務局長	西井 敏則	(MSCC)
副事務局長	川田 輝	(JMA) 堀口 幹城 CORSA
スペクテイターセーフティ担当	西窪 良行	(ASAMA)
メディアオフィサー	河野 功	(NC・A・S・C)
リググループ・サービスパーク担当	杉村 卓哉	(GRN)
医師団長	跡見 等	(外科医)
大会医師	青木 光弘	(外科医) 紙谷 孝則 (外科医)
看護師	丸山 恵利	(IF) 大竹 幸子
救命士	田村 研	(RTK) 塩原 英俊 (RTK)

### コンペティターリレーションオフィサー(CRO)

丸山 尚人 (MSCC) 小寺 俊策 (AG.MSC北海道)

## 2.9 競技会本部(HQ)

所在地	: 群馬県吾妻郡嬭恋村干俣バラギ高原2401 パルコールつま恋リゾートホテル 3F モンクール
電話番号	: 0279-96-1166 (ホテル代表電話番号) : 0279-82-5755 (ラリーHQ)/0279-82-5756 (ラリーベース)
開設日時	: 2017年6月 8日(木)14:00
閉設日時	: 2017年6月11日(日)19:00

## 2.10 参加申込(大会事務局)および問い合わせ先

住所	: 〒379-1403 群馬県利根郡みなかみ町猿ヶ京温泉1514-1
名称	: NPO法人 M.O.S.C.O. ラリー事務局
Tel	: 0277-20-4633 / 080-1987-0199
Fax	: 0278-66-1000
E-Mail	: <a href="mailto:entry@n-mosco.com">entry@n-mosco.com</a>
URL	: <a href="http://www.n-mosco.com">http://www.n-mosco.com</a>

### 3 プログラム

年	月 日	時間	アイテム	ロケーション
2017年	4月13日(木)		特別規則書発行	
	4月27日(木)	9:00~	海外エントリー受付開始	
	5月 9日(火)	9:00~	国内エントリー受付開始	
		9:00~	メディア登録申請開始	
	5月 9日(火)	9:00	ラリーガイド2発行	
	5月12日(金)	21:00	海外エントリー締切り	
	5月26日(金)	21:00	国内エントリー締切り	
	6月 1日(金)	19:00	エントリーリスト発表	
		19:00	メディア登録申請締切り	
	6月 1日(金)	19:00	ロードブック・ルートマップ発行	
	6月 8日(木)	9:00	ラリー本部(HQ)開設	パルコールつま恋リゾートホテル 3F
		10:00~15:00	テストラン	嬬恋村内村道にて
		14:00	公式掲示板設置	パルコールつま恋リゾートホテルHQ入口
		14:30~20:00	参加確認1 (国際格式参加者) レッキ・サービス受付 ロードブック他資料等配布	パルコールつま恋リゾートホテルHQ
		15:00	サービスパークオープン	パルコールつま恋リゾートサービスパーク
		20:30	ラリー本部(HQ)クローズ	パルコールつま恋リゾートホテルHQ
	6月 9日(金)	5:30	ラリー本部(HQ)オープン	パルコールつま恋リゾートホテルHQ
		5:45~ 7:00	参加確認2 (国際格式参加者) レッキ・サービス受付 ロードブック他資料等配布	パルコールつま恋リゾートホテルHQ
		6:00~12:00	メディア受付1	パルコールつま恋リゾートホテルメディアセンター
		6:30~ 7:30	レッキ用レンタカー引取り	トヨタレンタカー長野原草津駅前店
		7:00~14:00	レッキ開始~終了	各 ス テ ー ジ
		9:00~11:00	公式車両検査(国際格式)	パルコールつま恋リゾート公式車検場
		9:00~11:00	サービス受付	パルコールつま恋リゾートホテルHQ
		13:00~14:30	メディア受付2	パルコールつま恋リゾートホテルメディアセンター
		15:30~	第1回審査委員会(予定)	パルコールつま恋リゾートホテル審査員室
		16:00~16:30	メディアブリーフィング	パルコールつま恋リゾートホテル3Fメルベイユ
		16:30~17:00	開会式/チームマネージャーミーティング	3F「メルベイユ」
		16:30	LEG1スタートリスト発表	ラリー HQ 公式 掲 示 板
		17:30~19:30	シェイクダウン	パルコール S S S リバース
		21:00	ラリー本部(HQ)クローズ	パルコールつま恋リゾートホテルHQ
	6月10日(土)	7:00	ラリー本部(HQ)オープン	パルコールつま恋リゾートホテルHQ
		8:30~	LEG1 スタート	パルコールつま恋 ラリーパーク
		18:02頃~	LEG1 フィニッシュ	パルコールつま恋 ハルクフェルメ
		20:30	LEG2スタートリスト発表	ラリー HQ 公式 掲 示 板
		21:00	ラリー本部(HQ)クローズ	パルコールつま恋リゾートホテルHQ
	6月11日(日)	7:00	ラリー本部(HQ)オープン	パルコールつま恋リゾートホテルHQ
		8:30~	LEG2 スタート	パルコールつま恋 ハルクフェルメ
		15:01頃~	LEG2 フィニッシュ	パルコールつま恋 ハルクフェルメ
		15:01頃~	最終車両検査	パルコールつま恋 再車検エリア
		16:00(予定)	暫定結果発表	ラリー HQ 公式 掲 示 板
		16:30(予定)	正式結果発表	ラリー HQ 公式 掲 示 板
		17:00(予定)	表彰式	パルコールつま恋リゾートホテル3Fメルベイユ
		19:00	ラリー本部(HQ) クローズ	パルコールつま恋リゾートホテルHQ

## 4 参加申込

### 4.1 参加申込受付期間

海外よりの参加受付開始	2017年 4月27日(木)	9:00
国内よりの参加受付開始	2017年 5月 9日(火)	9:00
海外よりの参加受付締切	2017年 5月12日(金)	21:00まで
国内よりの参加受付締切	2017年 5月26日(金)	21:00まで

### 4.2 参加申込(大会事務局)

#### 4.2.1 大会事務局

住所 : 〒379-1403 群馬県利根郡みなかみ町猿ヶ京温泉1514-1  
名称 : NPO法人 M.O.S.C.O. ラリー事務局  
Tel : 0277-20-4633 / 080-1987-0199  
Fax : 0278-66-1000  
E-Mail : [entry@n-mosco.com](mailto:entry@n-mosco.com)  
URL : <http://www.n-mosco.com>

#### 4.2.2 参加申込方法

参加申込は本大会公式ホームページ(<http://www.rally-montre.com>)にて公開するオーガナイザー指定の下記書類に必要事項を記入し、申込み期間中に下記大会事務局にFAX 又は E-mail にて申込むこと。(郵送での申し込みは受け付けない)

エントリーフォーム内の誓約書は署名し6月8日(木)、9日(金)の参加確認時に原本を必ず提出すること。

#### 参加申込提出書類

- ・ エントリーフォーム・エントリーフィー・戦績 書面
- ・ 誓約書 (6月8、9日の参加確認時に署名された原本を提出)
- ・ プロモーション情報
- ・ 宿泊申込書
- ・ エントリーブックレット/オーダーフォーム一式
- ・ 車検証の写し (日本国内登録車両のみ)
- ・ ラリー競技に有効な自動車保険証券の写し
- ・ 画像データ(ドライバー、コドライバー、参加車両)

### 4.3 参加台数およびクラス

#### 4.3.1 参加台数

参加台数の上限は、90台とする。(国内格式競技を含む)

オーガナイザーは国際モータースポーツ競技規則第74条に従って、エントリーを拒否する場合がある。

オーガナイザーはエントリーを受け取ってから8日以内に不受理となったエントリーを通知する。

また、参加台数がオーバーした場合、オーガナイザーは選考の上、エントリーを拒否する権限を有する。

海外で発給されたライセンス保持者は、その国のASNから許可書を受け取るか、参加申込書にASNの確認印を得なければならない。

#### 4.3.2 クラス

日本スーパーラリーシリーズ

4WDクラス : 2017年FIA地域ラリー規定第4条もしくは日本スーパーラリーシリーズに適合する車両

2WDクラス : 2017年FIA地域ラリー規定第4条もしくは日本スーパーラリーシリーズに適合する車両

## 4.4 エントリーパッケージ

### 4.4.1 エントリー費

1台 260,000円 (付則7に従いオーガナイザーが指定する任意広告を受け入れる参加者)

1台 350,000円 (付則7に従いオーガナイザーが指定する任意広告を受け入れない参加者)

上記費用には、レッキ参加費用、レッキ用レンタカー費用、ラリー参加費用、クルー2名分のパルコールつま恋リゾートホテルの6月9日(金)10日(土)の2泊分の宿泊費用(食事は下記参照)、クルー2名分のJSRラウンジ入場パスが含まれる。

エントリー費に含まれるクルー2名分の食事は下記の通り。

- ・6月09日 夕食 ホテルレストランにて夕食
- ・6月10日 朝食 LEG1 スタート前にホテルレストランにて朝食
- ・6月10日 夕食 ホテルレストランにて夕食
- ・6月11日 朝食 LEG2 スタート前にホテルレストランにて朝食
- ・6月11日 表彰式会場にてソフトドリンクの提供

### 4.4.2 テストランの申込み

日本スーパーラリーシリーズの参加者は6月8日(木)10:00~15:00に嬌恋村内の林道で実施するテストランに参加できる。参加費用は1台 **20,000円** 希望するクルーはエントリーブックレット/オーダーフォームに必要事項を記入し、参加申請と同時に申込みこと。

### 4.4.3 シェイクダウンの申込み

6月9日(金)17:30~19:30(予定)パルコールSSSリバースで実施されるシェイクダウン(各クルー3回まで走行可能)への参加希望者はエントリーブックレット/オーダーフォームに必要事項を記入し、参加申請と同時に申し込むこと。参加費用は1台 **10,000円** とする。

### 4.4.4 チームコースカー/ペースノートクルーの申込み

日本スーパーラリーシリーズ参加者は競技車1台につき1台のコースカー/ペースノートクルーを走行させることが可能。費用は1台 **30,000円** 希望するチームはエントリーブックレット/オーダーフォームに必要事項を記入し、参加申請と同時に申し込むこと。

※コースカー/ペースノートクルーは下記要件での走行となる。

- ・2名以上の乗車(車両の乗車定員まで可)
- ・牽引フックを備え、牽引ロープがすぐに取り出せ状態であること。
- ・各SSスタートの60分前がコース進入のカットオフタイムとなる。
- ・ペースノートのエキステンジポイントはコミュニケーションで発表する。

### 4.4.5 サービス申込

サービスカーの登録はオーガナイザー所定の申込用紙に必要事項を記入し、参加申請と同時に申し込むこと。

- 1台目のサービスカー登録費用 **15,000円**(5名までのサービス員登録費を含む)
- 2台目のサービスカー登録費用 **10,000円**(2名のサービス員追加登録費用を含む。)
- チーム移動車両駐車登録費用 **2,000円**(1台)

※サービス員のみ追加登録する場合は1名 **2,000円** を追加登録費用として支払うこと。

※本料金には宿泊費や食事代は含まれていない。

- ・1台のサービスカーで複数の競技車をサービスする場合、参加申請時に申告すること。
- ・日本スーパーラリー参加チームのサービス員が6月9日(金)10日(土)にHQホテル(パルコールつま恋リゾートホテル)に宿泊する場合宿泊費用は下記の通りとする。  
(オーガナイザーを通じて宿泊申込みを行った場合)

6月08日(木)	1泊2食付	1名	9,800円
6月08日(木)	1泊朝食	1名	7,800円
6月09日(金)	1泊2食付	1名	9,800円
6月09日(金)	1泊朝食	1名	7,800円
6月10日(土)	1泊2食付	1名	11,800円
6月10日(土)	1泊朝食	1名	9,800円

※必ず事前予約が必要です。参加申込時に指定の書面にて申込むこと。

#### 4.5 支払い方法

参加費用、追加宿泊費用、他の支払いは申込と同時に下記銀行口座へ振り込むこと。

振込先  
グンマギンコウ  
**【銀行名】** 群馬銀行  
ヌマダシテン  
**【店名】** 沼田支店(210)  
**【預金種目】** 普通預金  
**【口座番号】** 1482223  
**【口座名義】**  
トクテイヒ エイリカツドウホウジン モスコ  
 特定非営利活動法人 M. O. S. C. O.  
**【略称】** トクヒ) モスコ

**Wire Transfer Instructions**  
**Payment Currency** : Japan, Yen (JPY)  
**Bank Name** : Gunma Bank Numata-branch  
**City, Province or Territory** : Numata-ctiy  
 Gunma  
**Country** : Japan  
**Bank Account Number** : 210-1482223  
**Account Name** : Tokuteihieirikatsudouhouzin  
 M.O.S.C.O. Daihyoriji  
**Takakuwa Haruo**  
**Swift Number** : GUMAJPJT

※ 支払いは日本円のみとし、すべての送金手数料は参加者負担とする。小切手は不可。

#### 4.6 エントリー料金の返金

エントリー料金は次の場合全額返金される。

- 1) エントリーが受理されなかった場合
- 2) ラリーが開催されなかった場合

オーガナイザーは不可効力(各自のASNIにより正当に証明された場合)により出走できなくなった参加者にエントリー料金の50%を返金する。

### 5 保険

競技参加車両(海外登録車両)は自賠責保険及びラリー競技に有効な任意の対人対物保険に加入することとする。海外登録競技車とクルーメンバーはオーガナイザーの用意する保険により以下の特約内で加担される。(ドル表示は1米ドル=120円の場合)

#### 5.1 スペシャルステージ

スペシャルステージ観客用保険

- 1) 死亡: 最大100,000,000円(約833,000米ドル)
- 2) 入院: 7,500円(約62米ドル)/1日  
(事故日より最大180日を限度とする)

3) 通院: 5,000円(約41米ドル)/1日

(事故日より180日以内の通院について、最大90日を限度とする)

## 5.2 ロードセクション

ロードセクション第三者対人対物保険

1) 対人: 最大無制限

2) 対物: 最大5,000,000円(約41,000米ドル)

(スペシャルステージを含む)

3) 搭乗者: 最大5,000,000円(約41,000米ドル)

※入院は事故日より180日を限度とする。

※通院は事故日より180日以内、最大90日を限度とする。

オーガナイザーの用意する保険はLEG1のスタート時点から、フィニッシュまで、もしくはリタイヤ、失格までを有効とする。たとえオーガナイザーの発行するプレートをつけていても、すべてのサービス用車両は本競技会の正式な競技車とは認められず、オーガナイザーの用意した保険の対象とはならない。

## 5.3 日本国内登録車両の競技用保険

日本国内登録車両も本ラリー競技に有効な任意の対人対物保険に加入しなければならない。

保険金額は対人2000万円以上、対物200万円以上、搭乗者1000万円以上とする。

搭乗者についてはJMRC共済制度(見舞金)も可とする。

※競技用保険未加入の方は、当ラリーに有効な保険加入手続きを事務局にて受付する。

競技用自動車保険申込書を「モンレー2017 in 嬌恋」ホームページよりダウンロードし参加申込と同時に申込むこと。

## 5.4 クルー以外のチーム関係者損害保険

1) 死亡: 最大10,000,000円(約83,000米ドル)

2) 入院: 5,000円(約41米ドル)/1日

保険掛金 1名/1口のみ 1,890円(約15米ドル) (1週間有効)

※入院、通院の日数の上限は事故日より180日以内で、入通院合計で180日を限度とする。

## 6 広告及びラリープレート

### 6.1 ウインドウ

屋根を含む車体への広告が許される。但し、車両のフロントウインドウ上部の広告は日本国外登録車両のみに許される。広告サイズは、フロントウインドウは上部より高さ10cm、リヤウインドウは上端部より高さ8cmを超えないものとする。

### 6.2 任意広告

オーガナイザーの任意広告を受け入れる参加者は付則6に従って広告スペースを確保しなければならない。また、これに従わない場合は本規則4.4.1に従ったエントリー費を支払うこと。

### 6.3 アルコール及び煙草の広告

日本国内において、ラリーカー及びユニフォームに対する広告に制限はなく、アルコールや煙草に関する広告も同様とする。

## 6.4 ラリープレート及びゼッケン

オーガナイザーは各クルーに対し、2017FIA地域ラリー規定18条に従いラリープレートとゼッケンパネル一式を支給する。これらは付則6に従って公式車両検査時までには車両に貼り付けなければならない。これに違反した場合は罰金54,000円を課す。

## 7 タイヤ

### 7.1 使用タイヤ

日本の公道走行で使用が許されているタイヤのみ、使用が認められる。

### 7.2 使用本数

本競技会で使用できるタイヤ本数は20本までとする。

(パルクフェルメタイヤ=SS走行を含まない走行に使用するタイヤは使用本数に含まない)

## 8 燃料

日本国内で販売されているガソリンの鉛の量は1リッター中0g(検査方法JIS K2255)である。

公式車両検査終了後からラリーフィニッシュまでの給油は、ロードブック内に記載されているオーガナイザーが指定した給油所でのみ行うことができる。

## 9 レッキ

9.1 レッキは6月9日(金)オーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に行われる。

9.2 レッキ受付は6月8日(木)14:30~20:00、6月9日(金)5:45~7:00 ラリーHQにて行われ、各クルーはレッキカード及び車両識別カードを受け取ること。

9.3 レッキスケジュールの詳細については付則2に従うこと。

### 9.4 クルーの厳守事項

9.4.1 参加者はオーガナイザーが用意するレンタカーでレッキを行う事とする。

レンタカーの引き取り方法等は後日発行のコミュニケーションで示される。

9.4.2 各クルーはレッキの間、車両識別カードを貼り付けしなければならない。

9.4.3 各クルーは、各スペシャルステージを2回走行することができる。但し、同じ区間を重複使用するスペシャルステージは1つのステージとして1か所で2回の走行とする。

### 9.5 交通規制

9.5.1 レッキの間、競技者は交通法規を遵守しなければならない、さらに特別規則書や公式通知で通知される、オーガナイザーのいかなる指示にも従わなければならない。いかなる場合も、他の道路通行者の安全と権利を尊重しなければならない。オフィシャルはレッキのルート上でレッキ車の動作を目視または計測機器、写真、ビデオによって監視することがある。全ての違反は大会審査委員会に報告され、ラリースタート不可までの罰則を課す場合がある。

9.5.2 レッキ中スペシャルステージおよびすべての道路において法定速度を超えてはならない。これに違反した場合は2017FIA地域ラリー規定 20.2条により大会審査委員会によって罰則を課す。

### 9.6 レッキ用タイヤ

レッキで使用できるタイヤは、レンタカーに装着されているタイヤに限る。

尚、レッキ中パンク等でタイヤ交換を行う場合は、レンタカーに搭載されているスペアタイヤか、元々装着されているタイヤと同等品を使用すること。

## 10 参加確認

### 10.1 必要(提出)書類

- 1) ドライバー、コ・ドライバーの本競技に有効なライセンス及び運転免許証  
※海外ドライバーおよびコ・ドライバーは日本で運転するため有効な運転免許証が必要
- 2) 本競技に有効なエントラントライセンス
- 3) メディカルサティフィケート
- 4) ASN発行の競技参加者証(海外ライセンス保持者)
- 5) 車検証、自賠責保険証、ラリー競技に有効な保険証
- 6) 海外エントリーの車は当該車両登録国のASNが発行するカルネの証明書  
※上記以外の輸入方法(ATAカルネ等)による輸入車は参加できない

### 10.2 参加確認日程

場所 : ラリーHQ事務局 (パルコールつま恋リゾートホテル 3F ラリーHQ受付)  
日時 : 2017年6月8日(木) 14:30~20:00  
6月9日(金) 5:45~ 7:00

## 11 公式車両検査・マーキング及びシーリング、安全器材

### 11.1 公式車検の場所と日時

場所 : パルコールつま恋リゾート公式車検場  
日時 : 2017年6月9日(金) 9:00~11:00

すべての車両のギャボックスとデフおよび予備のギャボックスとデフのマーキング及び、すべてのターボチャージャー付き車両のターボチャージャーシーリングは、2017年6月9日以前に発行されるコミュニケーションの車検スケジュールに従って公式車両検査と同時に行われる。

### 11.2 マッドフラップ

競技車両にはFIA国際モータースポーツ競技規則J項252.7.7条に従ったマッドフラップを取り付けることができる。

### 11.3 ウィンドウ/ネット

サイドおよびリヤウィンドウに対する銀色または着色フィルムの使用を認める。詳細についてはFIA国際モータースポーツ競技規則J項253.11条に従うこと。

### 11.4 クルーの安全器材

クルーは国際モータースポーツ競技規則L項第3章に従ってホモロゲーションされたレーシングスーツ、グローブ、シューズ、ヘルメット、バラクラバ、FHRシステムなどすべて安全な衣類と器材を装着しなければならない。公式車両検査時に各クルーの装備を確認するので必ず公式検査場に持ち込むこと。

### 11.5 騒音レベル

FIAカルネで一時輸入された車両は登録国の基準を満たす騒音レベル以下でなければならない。  
日本国内登録の車両は道路運送車両法の保安基準を満たす騒音レベル以下でなければならない。

### 11.6 国内の特別条件

無線機の使用は認めない。

### 11.7 競技車両に搭載する物

非常用停止表示板(三角)2枚、非常用信号灯、赤色灯、牽引用ロープ、救急薬品、消火器。  
A3版の "OK" "SOS" カード、(車内の取出しやすい位置に置いておくこと)

## 12 ラリーの進行

### 12.1 ドライバーズブリーフィング

参加者またはクルーは6月9日(金)16:30～のドライバーズブリーフィングに出席しなければならない。

### 12.2 シェイクダウン

全参加者対象に6月9日(金)17:30(予定)より、Sammy SSS Rで、2017 FIA 地域ラリー規定 29条 に準拠しシェイクダウンを実施し、概要は本規則書付則9に示される。

### 12.3 スタート

- 12.3.1 スタートリストのスタート時刻に基づいて、6月10日(土)8:30より、パルコールつま恋ラリーパーク内に設けられたスタートゲートを1分間隔で順次スタートする。  
スタートエリアでは選手紹介などスタートセレモニーを行う。
- 12.3.2 クルー側の原因でスタート地点への到着が目標スタート時刻より遅れた場合、1分につき10秒のタイムペナルティが課せられる。30分を超える遅着はスタートを認めない。1分以上30分以内の遅着の場合、クルーは実際のスタート時刻の記入を受けてスタートする。
- 12.3.3 各クルーのスタート時刻の発表は公式掲示板にて行なう。  
LEG1スタートリスト公示 6月9日(金)16:30  
LEG2スタートリスト公示 6月10日(土)20:30
- 12.3.4 全てのクルーは1分間隔でのスタートとする。但しセレモニースタートを含む場合スタートゲートで紹介を受けた後、旗や信号の合図に従い移動を開始すること。

### 12.4 タイムコントロール

- 12.4.1 公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計とする。
- 12.4.2 LEG1 TC9B、LEG2 TC16Cはタイムペナルティを課すことなく目標時刻より前にチェックインできる。
- 12.4.3 LEG1、の最終サービスOUTからパルクフェルメへの競技車両の移動とパルクフェルメへのチェックインはクルーに代わってチームメンバーが行うことができる。但し、チェックインにおいて遅着が発生した場合は、ペナルティが与えられる。

### 12.5 スペシャルステージ

- 12.5.1 スペシャルステージ区間の計時は10分の1秒単位で行われる。
- 12.5.2 スタートは全車1分間隔とする。
- 12.5.3 スタート方法および合図は、電気式カウントダウン表示装置にて行う。詳細規則は付則5に示す。
- 12.5.4 LEG1 セクション1 SS4、LEG2 セクション4 SS13は2017 FIA 地域ラリー規定 41条 に準拠したスーパースペシャルステージとし、詳細規則は付則7に示す。

### 12.6 再出走(ラリー2)

デイ離脱後の再出走について

- 12.6.1 クルーの希望により、LEG1のデイ離脱後、車両が出走可能な場合は、ラリー2として次のLEGを出走することができる。  
再出走を希望する者は6月10日(土)20:00までに、「ラリー2申請書類」を競技長に提出すること。
- 12.6.2 クルーは、LEG2の自車スタート時刻30分前までに、ラリー2再車検書を技術委員長に提示し再車検を受けること。再車検に合格した場合にのみ再出走が正式に許可される。
- 12.6.3 再出走したコンペティターは最終結果に含まれず、デイ結果にのみ含まれ、デイポイント対象となる。
- 12.6.4 ラリー2でのスペシャルステージの計時記録は、公式に発表される。

## 12.7 損害の補償

12.7.1 クルーは参加車両及びその付属品が破損した場合、ならびに第三者に損害を与えた場合、その責任を自己が負わなければならない。参加者は、FIA、JAF及びオーガナイザー、大会関係者、道路管理者、警察及び関係省庁が一切の損害事故の責任を免除されていることを了承しなければならない。

すなわち大会役員はその役務に最善を尽くすことはもちろんであるが、参加者・クルー・サービス員・ゲスト等の負傷・死亡・その他車両の損害賠償などに対して、FIA、JAF及びオーガナイザー、大会関係者、道路管理者、警察、関係省庁及び大会役員は一切補償責任を負わない。

12.7.2 クルーが競技中に起こしたオーガナイザー、大会役員車、その機材及び道路関係施設(ガードレール、カーブミラー、電柱、標識等)に対する事故はいかなる場合も参加者が責任を持って賠償するものとする。

## 12.8 表彰式

表彰式は6月11日(日曜日) 17:00~パルコールつま恋リゾートホテル 3F「メルベイユ」にて開催される。クルーは全員参加すること。

尚、表彰式はチームシャツ等、襟付きの着用を義務付ける。(ジャージ等のラフなスタイルでの入場はできない。)

## 13 オフィシャルの識別

ポストチーフおよびマーシャルは以下の服装により識別される。

ポストチーフ	青色のタバードに白文字
ポストマーシャル	オレンジ色のタバードに白文字
スペシャルステージコマンダー	緑色のタバードに黄色文字
SOSラジオマーシャル	黄色タバードに黒マーク
チーフスペクテーターマーシャル	赤色タバードに黄色文字
スペクテーターセーフティマーシャル	赤色タバードに白色文字
セーフティマーシャル	赤色タバードに白色文字
メディカル要員	緑色タバードに白十字
選手リレーション役員	黄色タバードに黒文字
技術委員	黒色タバードに黄色文字
その他のオフィシャル	クレデンシャル

## 14 賞典

総合1、2、3位: 盾と副賞  
 プロダクション1、2、3位: 盾と副賞  
 2WD 1、2、3位: 盾と副賞  
 尚、参加台数の少ないクラスは賞典を制限する。

## 15 再車検及び抗議

### 15.1 再車検

オフィシャルにより再車検対象として通告された車両については、クルーまたはチームを代表する者はメカニックと共に再車検に立ち会わなければならない。

場所: パルコールつま恋リゾート、再車検エリア

日時: 2017年6月11日 14:06(予定)~

## 15.2 抗議料金

FIAへの抗議料金は、500ユーロである。

抗議が車両部位の分解および再組立てを含むものである場合、その申立者が支払う保証金は54,000円である。

抗議及び上告については2017 FIA 地域ラリー規定 第55条を参照する事。

## 15.3 控訴料金

FIAへの国際控訴料金は、6,000ユーロである。

## 16 本規則の解釈

本規則あるいは公式通知の解釈に疑義が生じた場合は競技会審査委員会の決定を最終とする。

Rally of Tsumagoi 大会組織委員会



# ITINERARY



2017/5/23 Ver 2.01

TC SS	Location	SS Dist.	Liaison Dist.	Total Dist.	Target Time	First Car Due
<b>LEG1 (DAY1) Section 1 (Saturday 10 June 2017)</b>						
<b>Ceremonial Start (Hotel Palcall Tsumagoi)</b>						
TC0	Start Leg1 Palcall Tsumagoi					8:30
	(Distane to next refuel)	(12.223)	(63.148)	(75.371)		
TC1	Syakunage Park		23.277	23.277	<b>0:40</b>	9:10
<b>SS1</b>	<b>Gunmazaka</b>	<b>2.271</b>				9:13
TC2	Mt. murakami		4.479	6.750	<b>0:15</b>	9:28
<b>SS2</b>	<b>Sajiki1</b>	<b>3.984</b>				9:31
TC3	Omae		23.918	27.902	<b>0:45</b>	10:16
<b>SS3</b>	<b>Omae Suzaka UP1</b>	<b>5.477</b>				10:19
TC4	Palcall		0.618	6.095	<b>0:10</b>	10:29
<b>SS4</b>	<b>Sammy SSS</b>	<b>0.491</b>				10:32
TC4A	Palcall Tsumagoi Service IN		0.209	0.700	<b>0:05</b>	10:37
<b>SERVICE A (Palcall Tsumagoi)</b>					<b>0:30</b>	
TC4B	Palcall Tsumagoi Service OUT & Regroup IN		(0.086)	(0.086)		11:07
Palcall Tsumagoi Regroup					<b>0:15</b>	
<b>LEG1 (DAY1) Section 1 TOTAL</b>		<b>12.223</b>	<b>52.501</b>	<b>64.724</b>	<b>2:52</b>	
<b>LEG1 (DAY1) Section 2</b>						
TC4C	Palcall Tsumagoi Regroup OUT		(0.111)	(0.111)		11:22
<b>Refuel 1(Ozasa ENEOS·IDEMITSU)</b>			10.647	(10.647)	(0:24)	(11:46)
	(Distane to next refuel)	(31.019)	(96.796)	(127.815)		
TC5	Mt. murakami		12.569	23.216	<b>0:50</b>	12:12
<b>SS5</b>	<b>Sajiki2</b>	<b>3.984</b>				12:15
TC6	Omae		23.918	27.902	<b>0:45</b>	13:00
<b>SS6</b>	<b>Omae Suzaka UP2</b>	<b>5.477</b>				13:03
TC7	Ayukawa		40.512	45.989	<b>1:15</b>	14:18
<b>SS7</b>	<b>Minenohara 1</b>	<b>10.779</b>				14:21
TC7A	Minenohara Regroup & Technical Zone IN		3.443	14.222	<b>0:20</b>	14:41
Minenohara Regroup					<b>0:15</b>	
<b>LEG1 (DAY1) Section 2 TOTAL</b>		<b>20.240</b>	<b>91.089</b>	<b>111.329</b>	<b>3:34</b>	
<b>LEG1 (DAY1) Section 3</b>						
TC7B	Minenohara Regroup OUT & Service IN		(0.214)	(0.214)		14:56
<b>Remote SERVICE B (Minenohara)</b>					<b>0:15</b>	
TC7C	Minenohara Service OUT		(0.080)	(0.080)		15:11
TC8	Ayukawa		10.862	10.862	<b>0:20</b>	15:31
<b>SS8</b>	<b>Minenohara2</b>	<b>10.779</b>				15:34
<b>Refuel 2(Sugadaira ENEOS)</b>			5.492	(16.271)	(0:26)	(16:00)
	(Distane to next refuel)	(5.477)	(45.996)	(51.473)		
TC9	Omae		31.551	47.822	<b>1:30</b>	17:04
<b>SS9</b>	<b>Omae Suzaka UP3</b>	<b>5.477</b>				17:07
TC9A	Palcall Tsumagoi Service IN		1.072	6.549	<b>0:10</b>	17:17
<b>SERVICE C (Palcall Tsumagoi)</b>					<b>0:45</b>	
TC9B	Palcall Tsumagoi Service OUT & Parc Ferme IN		(0.086)	(0.086)		18:02
<b>LEG1 (DAY1) Section 3 TOTAL</b>		<b>16.256</b>	<b>48.977</b>	<b>65.233</b>	<b>3:06</b>	
<b>LEG1 (DAY1) Total</b>		<b>48.719</b>	<b>192.567</b>	<b>241.286</b>	<b>9:32</b>	
注意: TC9Bは早着ペナルティーを与えない。 NOTE: Early check in is allowed without incurring penalties at TC9B						



# ITINERARY



2017/5/23 Ver 2.01

TC	Location	SS	Liaison	Total	Target	First Car
SS		Dist.	Dist.	Dist.	Time	Due
<b>LEG2 (DAY2) Section 4 (Sunday 11 June 2017)</b>						
TC9C	Start Leg2 Parc Ferme OUT & Palcall Tsumagoi Service IN					8:30
	<b>SERVICE D (Palcall Tsumagoi)</b>				<b>0:15</b>	
TC9D	Palcall Tsumagoi Service OUT		(0.101)	(0.101)		8:45
	<b>Refuel 3(Tashiro SHELL)</b>		13.373	(13.373)	(0:30)	(9:15)
	(Distane to next refuel)	(12.940)	(60.601)	(73.541)		
TC10	Yunomaru pasture		7.110	20.483	<b>0:45</b>	9:30
	<b>SS10 Sajiki R1</b>	<b>4.780</b>				9:33
TC11	Oosawa river		4.856	9.636	<b>0:15</b>	9:48
	<b>SS11 Gunmazaka R1</b>	<b>2.096</b>				9:51
TC12	Lodg Green field		23.086	25.182	<b>0:45</b>	10:36
	<b>SS12 Omae Suzaka Down1</b>	<b>5.663</b>				10:39
TC13	Palcall		11.625	17.288	<b>0:30</b>	11:09
	<b>SS13 Sammy SSS R</b>	<b>0.401</b>				11:12
TC13A	Palcall Tsumagoi Regroup & Technical Zone IN		0.551	0.952	<b>0:05</b>	11:17
	Palcall Tsumagoi Regroup				<b>0:10</b>	
<b>LEG2 (DAY2) Section 4 TOTAL</b>		<b>12.940</b>	<b>60.601</b>	<b>73.541</b>	<b>2:57</b>	
<b>LEG2 (DAY2) Section 5</b>						
TC13B	Palcall Tsumagoi Regroup OUT & Service IN					11:27
	<b>SERVICE E (Palcall Tsumagoi)</b>				<b>0:30</b>	
TC13C	Palcall Tsumagoi Service OUT		(0.045)	(0.045)		11:57
	<b>Refuel 4(Tashiro SHELL)</b>		13.373	(13.373)	(0:30)	(12:27)
	(Distane to finish)	(12.539)	(46.767)	(59.306)		
TC14	Yunomaru pasture		7.110	20.483	<b>0:45</b>	12:42
	<b>SS14 Sajiki R2</b>	<b>4.780</b>				12:45
TC15	Oosawa river		4.856	9.636	<b>0:15</b>	13:00
	<b>SS15 Gunmazaka R2</b>	<b>2.096</b>				13:03
TC16	Lodg Green field		23.086	25.182	<b>0:45</b>	13:48
	<b>SS16 Omae Suzaka Down2</b>	<b>5.663</b>				13:51
TC16A	Palcall Tsumagoi Service IN		11.715	17.378	<b>0:30</b>	14:21
	<b>SERVICE F (Palcall Tsumagoi)</b>				<b>0:10</b>	
TC16B	Palcall Tsumagoi Finish & Assemble Area IN		(0.075)	(0.075)		14:31
	<b>Ceremonial Finish(Hotel Palcall Tsumagoi)</b>					
TC16C	Palcall Tsumagoi Parc Ferme In		(0.271)	(0.271)	<b>0:30</b>	15:01
<b>LEG2 (DAY2) Section 5 TOTAL</b>		<b>12.539</b>	<b>60.140</b>	<b>72.679</b>	<b>3:34</b>	
<b>LEG2 (DAY2) Total</b>		<b>25.479</b>	<b>120.741</b>	<b>146.220</b>	<b>6:31</b>	
<b>Rally Totals</b>		<b>74.198</b>	<b>313.308</b>	<b>387.506</b>	<b>16:03</b>	
注意: TC16Cは早着ペナルティーを与えない。 NOTE: Early check in is allowed without incurring penalties at TC16C :このアイテナリーは90台参加の場合で、参加台数により変更されますのでご注意ください。						

付則2  
レッキスケジュール

レッキ用ロードブック内にレッキスケジュール及びレッキルートを示す。

付則3  
コンペティターリレーションオフィサー (CRO)



氏名 丸山 尚人  
携帯電話



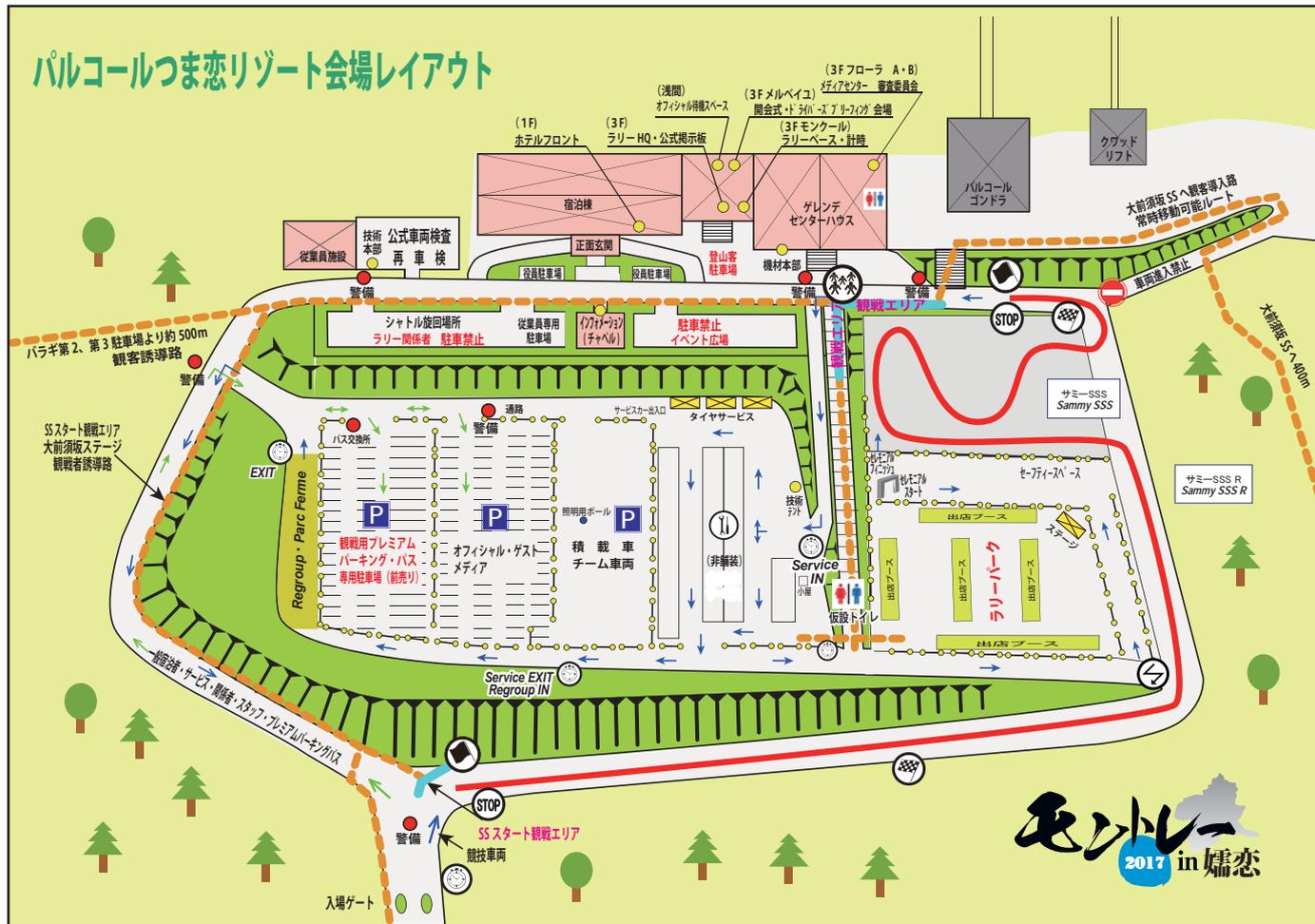
氏名 小寺 俊策  
携帯電話

CRO 行動スケジュール

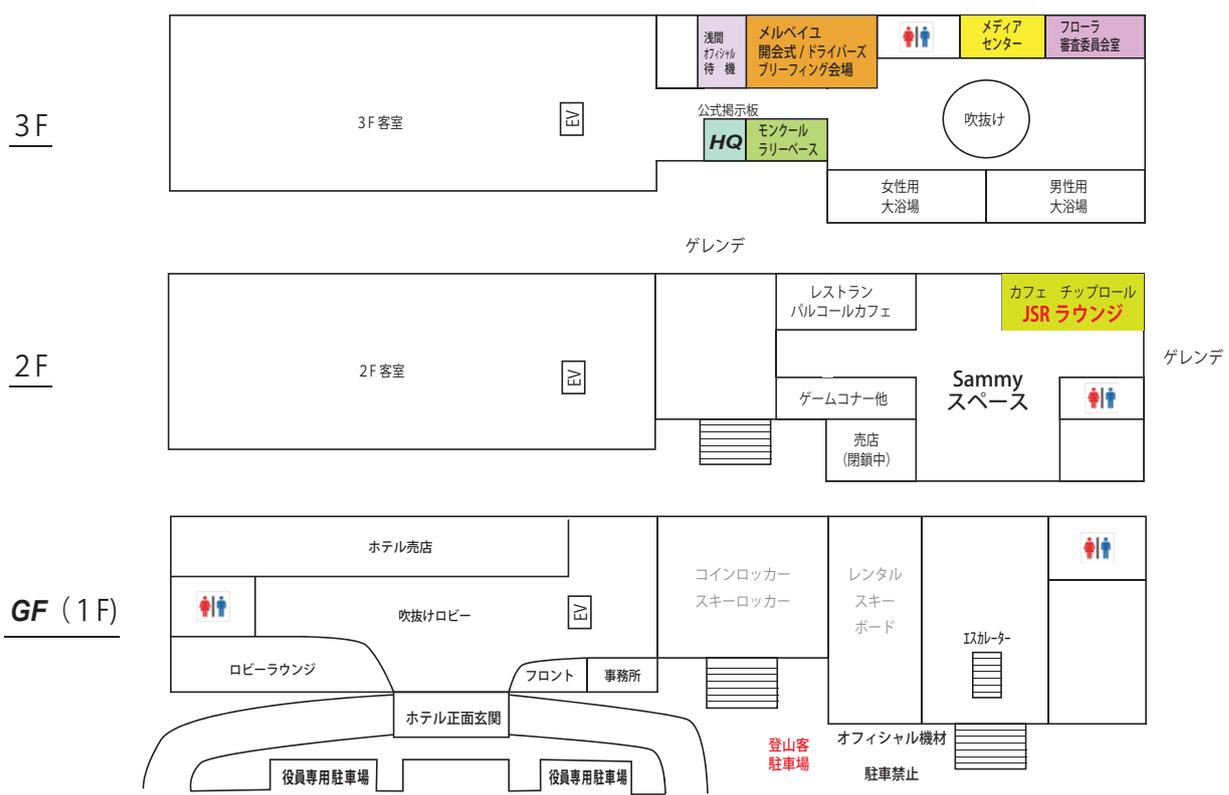
6月 8日(木)	参加確認 1	14:30~20:00
6月 9日(金)	参加確認 2	5:45~ 7:00
	公式車両検査	9:00~11:00
	第1回審査委員会	15:30~
	開会式・チームマネージャーミーティング	16:30~17:00
	シェイクダウン	17:30~
6月10日(土)	DAY1スタートエリア	8:30~
	パルコールつま恋サービスA IN	10:37~
	パルコールつま恋リグループ	11:07~
	峰の原リグループ IN	14:41~
	パルコールつま恋サービスC IN	17:17~
	パルクフェルメ	18:02~
6月11日(日)	DAY2スタートエリア	8:30~
	パルコールつま恋リグループ IN	11:17~
	パルコールつま恋サービスF IN	14:21~
	パルコールつま恋アッセンブルエリア	14:31~
	再車検場	15:01~

付則 4

ラリー HQ・サービスパーク・公式車両検査場 レイアウト

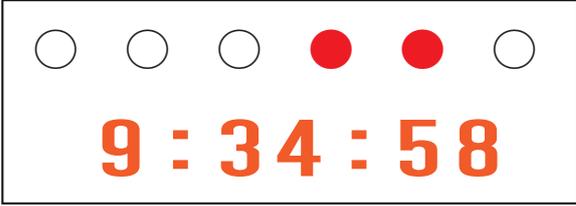
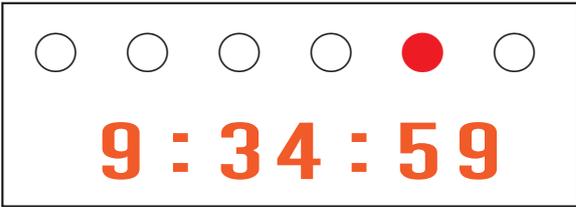
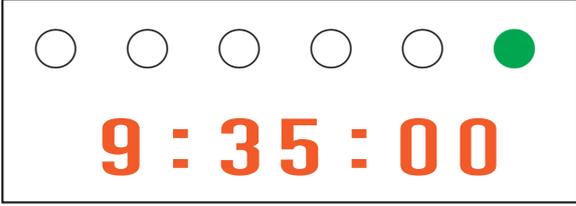


パルコールつま恋リゾートホテル内レイアウト (1F~3F)



付則5

スタートシグナルシーケンス及び手順

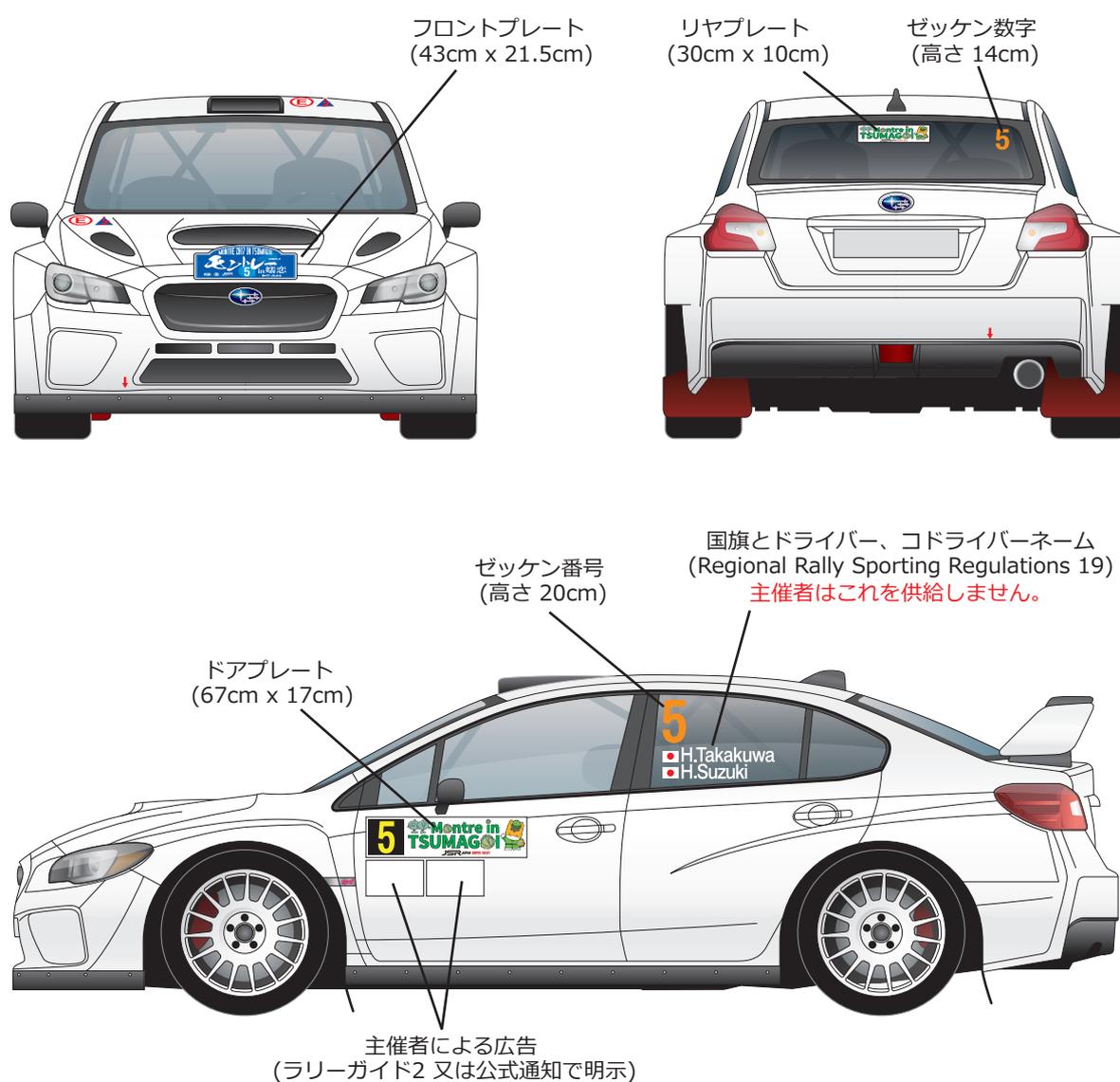
- ①  スタート 5 秒前に 5 個の赤い信号が点灯
- ②  スタート 4 秒前に 4 個の赤い信号が点灯
- ③  スタート 3 秒前に 3 個の赤い信号が点灯
- ④  スタート 2 秒前に 2 個の赤い信号が点灯
- ⑤  スタート 1 秒前に 1 個の赤い信号が点灯
- ⑥  スタート時には全ての赤い信号が消え、  
1 個の **緑** の信号が点灯

- フライング検知  
スタート時刻前にスタートラインを通過した場合表示部が **点滅** する。
- もしこのシステムが故障した場合は、クルーに充分聞こえる大きな声で 30 秒－15 秒－10 秒－5 秒－4 秒－3 秒－2 秒－1 秒の順にカウントダウンをする。
- SS11・12 のスタート信号は上記表示と異なる方式の信号を使用する場合は有る。

## 付則 6 ゼッケン、広告、ドライバーネーム

7.1 ゼッケン、広告、ドライバー及びコドライバーネームは、  
2017 FIA Regional Rally Sporting Regulations 18 及び 19 を順守しなければならない。

7.2 ルーフプレートは本競技会では使用しない。



## 付則 7

### スーパースペシャルステージ

12.5.4) のスペシャルステージの細則を下記に示す

#### **Sammy スーパースペシャルステージ詳細規則**

12.5.4.1) SS4 (Sammy SSS) および、SS13 (Sammy SSS R)はスーパースペシャルステージとする。

12.5.4.2) スタート順は他のSS同様TC4、TC13の通過順とし、スタート間隔は原則 1 分間隔とする。

12.5.4.3) 前車がフィニッシュまたは下記23-4.4) の処置が行われるまで、後続車のスタート指示は与えられない。

12.5.4.4) 安全確保のため、このステージをフィニッシュ出来ない車両とオフィシャルにより判断された車両は、オフィシャルにより排除され、そのステージのストップコントロール先まで移動される。

12.5.4.5) 12.4.4.4) の適用を受けた車両が、その後の走行が可能な場合は、そのSSの走行タイムを 3 分とし、その後の競技を続行することが出来る。

この場合クルーは規定時間内にこのステージを終了したとみなされ、その先のラリー行程は全ての規定、規則、サービスに関わる制限、ペナルティーなどの対象となる。

12.5.4.6) 12.4.4.4) の適用を受けた車両が、その後の走行が不可能な場合は、オフィシャルにDAY離脱届又はリタイヤ届を提出しなければならない。

## 付則 8

### フレキシ サービス

本競技会はフレキシ サービスを設けない。

## 付則 9 シェイクダウン

12.2 シェイクダウンの細則を下記に示す

### 12.2.1) シェイクダウン開催日時の詳細規則

12.2.1.01) 先頭車両スタート時刻 17:30 その後1分間隔にてシェイクダウンに参加するクルーがゼッケン順にスタートし、各車3回までの走行を認める。

12.2.1.02) 終了予定時刻は19:30を予定しているが、参加台数によっては終了時間を繰り上げる。  
車両トラブル等で3回の走行が行えない車両があったとしても時間外の走行は認めない。

### 12.2.2) シェイクダウン開催場所について詳細規則

12.2.2.01) シェイクダウンのコースは「Sammy SSS R」で実施する。  
参考コース図は22ページに添付する。

### 12.2.3) シェイクダウン実施方法について詳細規則

- 12.2.3.01) 全参加者が任意でシェイクダウンに参加することができる。  
シェイクダウンに参加を希望するクルーは参加申込時にシェイクダウン参加費用として1台 10,000円を添えて事前に申し込むこと。
- 12.2.3.02) シェイクダウンは 2017 FIA 地域ラリー規定 29 条に準拠し下記の通り行われる。
- 12.2.3.03) シェイクダウンはスペシャルステージラリー開催規定に従い、スタート、ラジオポイント、フィニッシュが本番同様に設置され、オフィシャルや安全対策スタッフが配置された状態で実施する。
- 12.2.3.04) シェイクダウンで計測されたタイムは参考タイムとして公表される。
- 12.2.3.05) 参加クルー以外の者が、シェイクダウン中の車両に乗車することは禁止する。
- 12.2.3.06) 参加クルーは本規則書第 1 3 条に記載された安全な衣服および装備を着用し、シートベルトも確実に締めていなければならない。
- 12.2.3.07) シェイクダウンを行う前に参加車両は公式車検に合格していなければならない。
- 12.2.3.08) シェイクダウン中に車両トラブルが発生した場合は、サービスパークに於いてのみ、車両整備が認められる。その場合必ず技術委員長の許可を得ること。
- 12.2.3.09) シェイクダウン中の車両トラブルにより、翌日のセレモニアルスタートに車両整備が間に合わず、出走できない場合でも、クルーはセレモニアルスタートに参加すること。
- 12.2.3.10) この規則に従わないクルーは審査委員会に報告される。

# Shakedown Sammy Super Special Stage R



**rally & racing  
AG.M.S.C  
HOKKAIDO**

***LHI* Autoclub**

**M O S C O**

**MOTOR SPORTS COORDINATE**